

2025 年 7 月 11 日

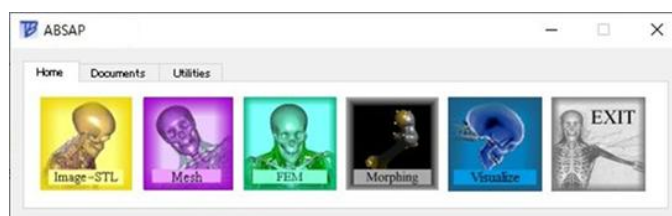
関係者各位

ABSAP_V01L00 メジャーリリースのご案内

株式会社テラバイト（本社：東京都文京区、代表取締役：小森禎）は、自社開発ソフトウェア ABSAP のメジャーリリース版 V01L00 を出荷開始したことを発表しました。

■ ABSAP 概要

ABSAP (AnyBody Structural Analysis Program) は、筋骨格解析ソフトウェア AnyBody と組み合わせて用いることで患者の骨にかかる負担を評価するソフトウェアです。



ABSAP 操作メニュー

ヒトの大腿骨を有限要素でモデル化して強度解析を行う際、生体内で発生する骨の荷重条件や拘束条件を入手するのは困難で、多くの仮想条件が用いられてきました。ABSAP では、AnyBody 上で人体解剖学的に精緻に再現された大腿骨モデルを用いて生体内の荷重を算出し、現実的で妥当な荷重条件で骨の強度解析が行えます。

※AnyBody 詳細 https://www.terrabyte.co.jp/AnyBody/anybody_1.htm/

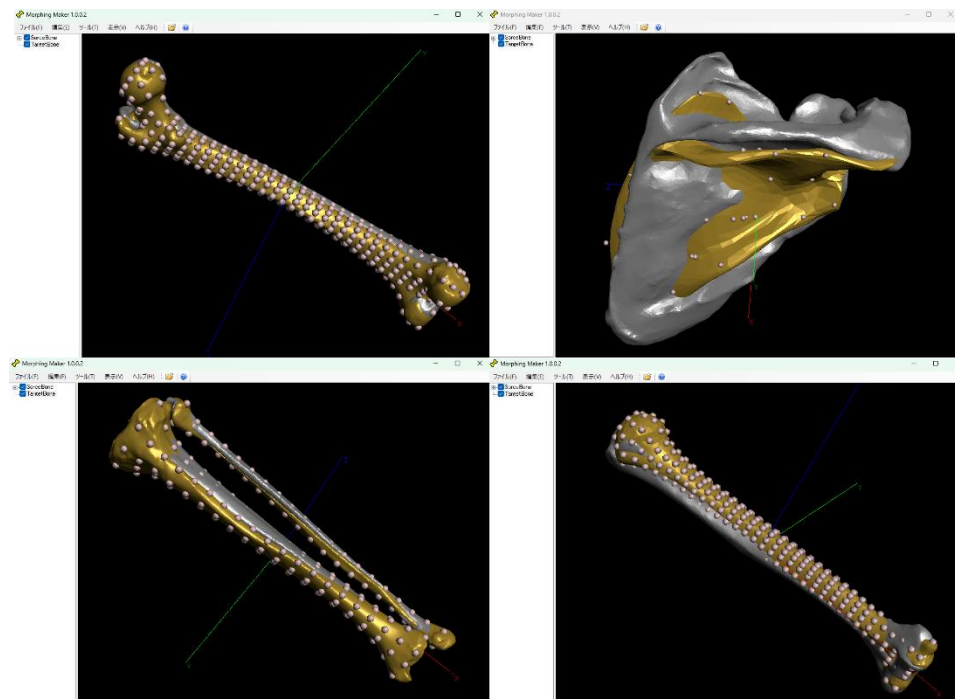
※ABSAP 詳細 <https://www.terrabyte.co.jp/ABSAP/>

■ モーフィング・プロセス・ツール

ABSAP メジャーリリース版 V01L00 では、モーフィング・プロセス・ツールの機能が強化されました。AnyBody 人体モデルの骨形状を患者固有の骨形状にフィットするよう変形させる操作をモーフィングといいます。これには筋付着位置の転写に骨上にランドマークを設定する操作が伴いますが、V01L00 で機能強化されたモーフィング・プロセス・ツールでは、これを GUI 操作で容易に実施できるようになりました。

同時に、モーフィング用のスクリプトが追加され、大腿骨以外の骨についても ABSAP でワンスルー解析が容易に行えるようになりました。モーフィング・プロセス・ツールは ABSAP の構成モジュールですが、AnyBody 解析にツール単体で使用することもできます。

※モーフィング詳細 <https://www.terrabyte.co.jp/AnyBody/exe-Any/?p=983>



ABSAP モーフィング・プロセス・ツール

シンプレックス法による最適化手法でランドマーク（図の白い点）が自動生成されます。大腿骨以外の骨にも適用でき、AnyBody 解析用ツールとして単体で使うこともできます。

■ 株式会社テラバイトについて

1995 年創業の CAE ソフトウェアエンジニアリング会社。筋骨格解析ソフトウェア AnyBody の開発元であるデンマーク AnyBody Technology A/S の親会社で、日本、中国、韓国、台湾を含む東アジア市場における AnyBody 統括代理店です。AnyBody に関する技術コンサルティングをはじめ、各種 CAE ソフトウェアの開発・販売・サービスを行い、中国に子会社「テラバイト 上海（忒拉佰途软件技术上海有限公司）」を展開しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-10-7 NOV ビル 5F

株式会社テラバイト マーケティング部 部長 辻和志

電話 03-5818-6888 ファックス 03-5818-6889 URL <https://www.terrabyte.co.jp/>

本資料に記載の法人名、製品名などの固有名詞は各法人の商標または登録商標です。

記載された情報は発表日時点での情報です。内容は予告なく変更される場合があります。

以上